

筑波大学附属久里浜特別支援学校 Kurihama Special Needs Education school for children with Autism, University of Tsukuba

～筑波大学附属久里浜特別支援学校の取組から～

## 自閉症児の社会参加と自立を目指して

筑波大学附属久里浜特別支援学校 Kurihama Special Needs Education school for children with Autism, University of Tsukuba

筑波大学附属久里浜特別支援学校 Kurihama Special Needs Education school for children with Autism, University of Tsukuba

### 特別支援学級の状況

(文部科学省特別支援教育資料平成20年より)

障害種別	人数
自閉症・情緒障害(人數)	32,132人
知的障害	11,570人
肢体不自由	43,702人
言語障害	86,331人
身体虚弱	37,835人
合計	124,166人

\*障害種別とは、「知的障害」「肢体不自由」「病弱・身体虚弱」「弱視」「難聴」「言語障害」「自閉症・情緒障害」  
\*平成21年2月より、「自閉症・情緒障害」に改正

筑波大学附属久里浜特別支援学校 Kurihama Special Needs Education school for children with Autism, University of Tsukuba

### 発達障害のある児童生徒の割合 (NISE全国調査の結果から)

知的発達に遅れないものの学習面や行動面で著しい困難を示すと担任教師が回答した児童生徒の割合

困難を示す領域	割合
学習面か行動面で著しい困難を示す	6.3%
学習面で著しい困難を示す	4.5%
行動面で著しい困難を示す	2.9%
学習面と行動面ともに著しい困難を示す	1.2%

知的発達に遅れないものの学習面や行動面の各領域で著しい困難を示すと担任教師が回答した児童生徒の割合

困難を示す領域	割合
「聞く」「話す」「読む」「書く」「計算する」「推論する」に著しい困難を示す	4.5%
「不注意」又は「多動性一衝動性」の問題を著しく示す	2.5%
「対人関係やこだわり等」の問題を著しく示す	0.8%

筑波大学附属久里浜特別支援学校 Kurihama Special Needs Education school for children with Autism, University of Tsukuba

### 自閉症教育に関する報告や提言、制度、政令など

- ※ 1979年 養護学校教育の義務化

↓

- ※ 2001年 21世紀の特殊教育の在り方
- ※ 2003年 今後の特別支援教育の在り方
- ※ 2004年 発達障害者支援法
- ※ 2006年 学校教育法施行規則の一部改正  
特別支援教育の推進のための学校教育法等の一部改正

## 久里浜特別支援学校のミッション

21世紀の特殊教育の在り方について（最終報告）  
(2001年1月15日)

- 知的障害教育の内容や方法だけでは適切な指導がなされない場合もあり、知的障害と自閉症を併せ有する児童生徒等に対し、この二つの障害の違いを考慮しつつ、障害の特性に応じた対応について今後も研究が必要である。
- 今後、国は、知的障害を伴う自閉症児への教育と知的障害を伴わない自閉症児への教育の違いを考慮しつつ、知的障害養護学校等におけるより効果的な指導の在り方について調査研究を行う必要がある。

筑波大学附属久里浜特別支援学校 Kuribama Special Needs Education school for children with Autism, University of Tsukuba

## 久里浜特別支援学校のミッション

今後の特別支援教育の在り方について（最終報告）  
(2003年3月28日)

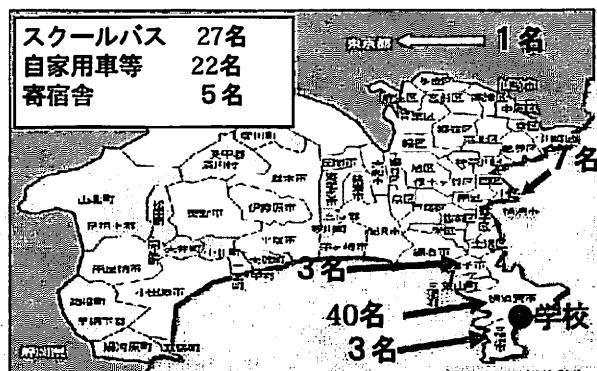
### 第5章 特別支援教育体制の専門性の強化

#### 3 国立久里浜養護学校の在り方

- 今後は、国立特殊教育総合研究所、大学等関係機関との連携協力の下で、自閉症の児童生徒の教育研究の場として、又は、指導や研修の実践の場として機能することにより、我が国の自閉症の児童生徒への教育的対応についての研究や研修に積極的に貢献していくことが必要である。

筑波大学附属久里浜特別支援学校 Kuribama Special Needs Education school for children with Autism, University of Tsukuba

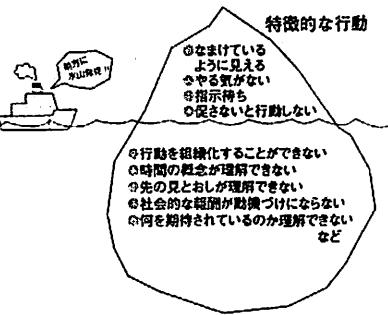
## 幼児児童の居住地域・通学形態



筑波大学附属久里浜特別支援学校 Kuribama Special Needs Education school for children with Autism, University of Tsukuba

## 自閉症の理解

### 自閉症の理解—氷山モデル



朝日福祉ブック「自閉症の人たちを支援するということ」TEACHプログラム新世紀へ より

筑波大学附属久里浜特別支援学校 Kuribama Special Needs Education school for children with Autism, University of Tsukuba

## 「自閉症」という診断名

- あくまでも、子どもを知るための一つの情報。
- 子どもの一つ一つの行動の意味を理解することが大切。
- 教師には、障害に関する専門性だけではなく、実践に基づく子ども理解のための専門性が求められている。



筑波大学附属久里浜特別支援学校 Kurihama Special Needs Education School for children with Autism, University of Tsukuba

## 自閉症の医学的定義 DSM-IV-TR

### ◆対人的相互反応における質的な障害

視線が合いにくい、人との情緒的交流が乏しい、人の感情や雰囲気の読み取りが困難で、場に適した行動をすることが難しいなど。

### ◆意思の伝達の質的な障害

言語の遅れ、オウム返し、言語の字義通りの理解（「手を貸してください」と言われて、手そのものを貸さなければならないと思うなど）、身振りやジェスチャーなどの理解と使用の困難さなど。

### ◆行動・興味及び活動が制限され、反復的で常規的な様式

握りこぶし、布の感触、水、光等の感覚刺激、図形・記号への特異な関心、同じ服装にこだわるなど、同一性保持への過度な要求、予定の変更による混乱など。

## 自閉症の教育的定義

平成15年3月 「今後の特別支援教育の在り方について（最終報告）」の参考資料より作成

〔文部科学省初等中等教育局特別支援教育課〕

「特別支援教育資料（発達障害関係）」平成19年4月1日

◆自閉症とは、3歳位までに現れ、①他人との社会的関係の形成の困難さ、②言葉の発達の遅れ、③興味や関心が狭く特定のものにこだわることを特徴とする行動の障害であり、中枢神経系に何らかの要因による機能不全があると推定される。

◆高機能自閉症とは、3歳位までに現れ、①他人との社会的関係の形成の困難さ、②言葉の発達の遅れ、興味や関心が狭く特定のものにこだわることを特徴とする行動の障害のうち、知的発達の遅れを伴わないものをいう。また、中枢神経系に何らかの要因による機能不全があると推定される。



筑波大学附属久里浜特別支援学校 Kurihama Special Needs Education School for children with Autism, University of Tsukuba

## 自閉症に随伴する障害

### ●過敏性（鈍感性）などの感覚の問題

### ●情動のコントロールの問題（パニックなど）

### ●シングルフォーカス

### ●セントラルコヒーレンス

## シングルフォーカス

- 同時に二つ以上の事柄を意識内にとらえること（複数の情報の同時処理）ができないことで、一つの限局した部分に意識が集中してしまうこと。
- 注意のコントロールがきかず、今していることから、意識の向きを、他のことに変えることも困難なこと。



一度に指示は一つずつ！

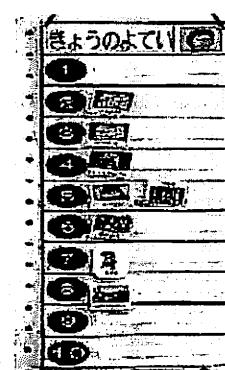
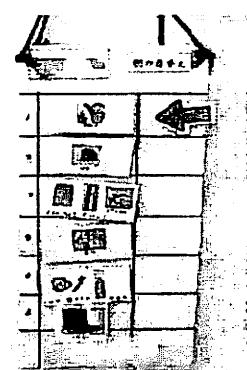
筑波大学附属久里浜特別支援学校 Kurihama Special Needs Education school for children with Autism, University of Tsukuba

## セントラルコヒーレンス 【CENTRAL COHERENCE】

- 「中心的首尾一貫性」
  - 「中心性統合／統合的一貫性」  
〈いろいろな情報をまとめ、全体像をつかんで活動を遂行する力〉
- ◆自閉症の人にとっては、情報のどの部分が必要で、どの部分が不要なのか判断できず、情報を捨てることができないことが多い。

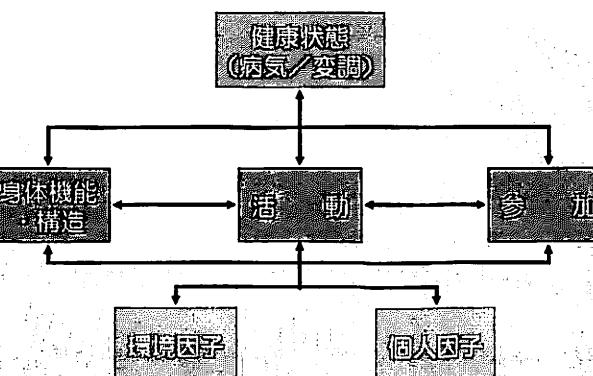
筑波大学附属久里浜特別支援学校 Kurihama Special Needs Education school for children with Autism, University of Tsukuba

## どこをがんばって、どこで休む？

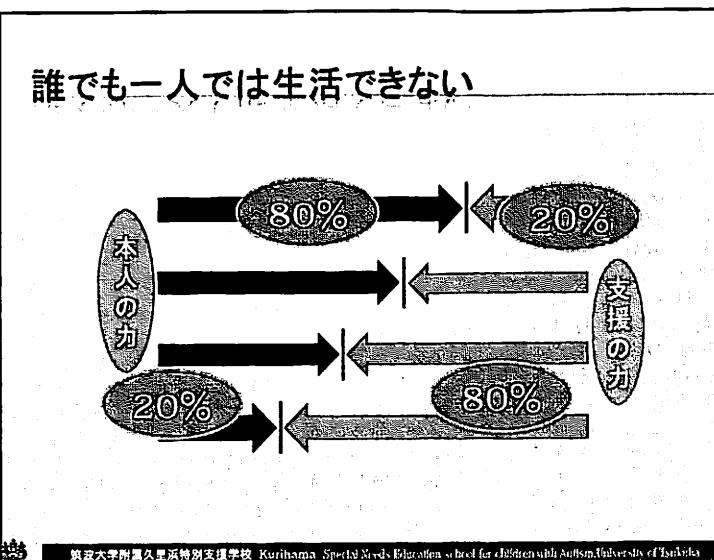


筑波大学附属久里浜特別支援学校 Kurihama Special Needs Education school for children with Autism, University of Tsukuba

## ICIDHからICFへ



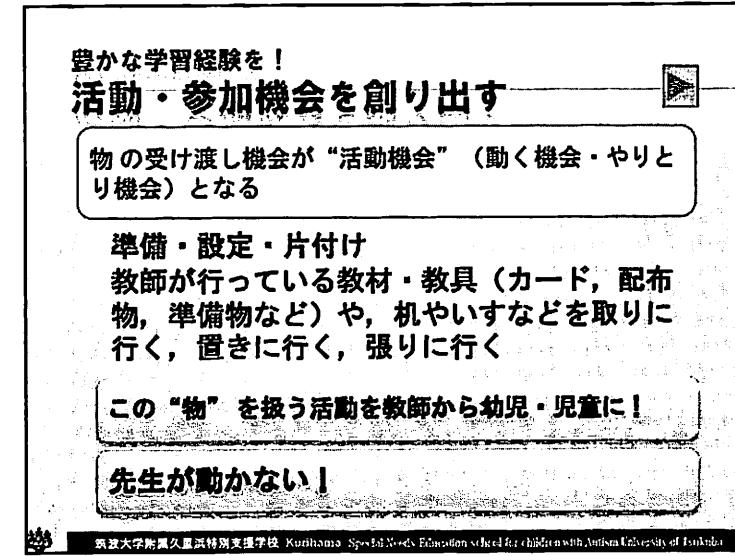
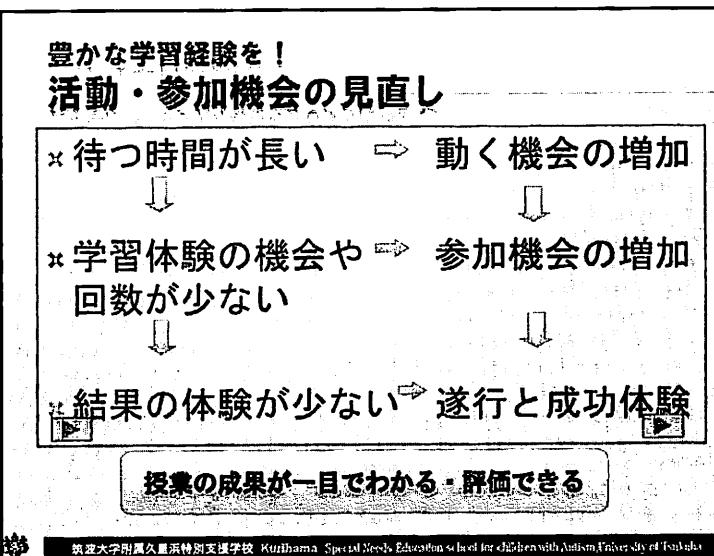
筑波大学附属久里浜特別支援学校 Kurihama Special Needs Education school for children with Autism, University of Tsukuba



### 困った行動が生起しやすい状態

学習の状態	子どもの状態
未学習	どうしてよいか分からない
不足学習	まだ、うまくできない
誤学習	どこでも自分の知っている方法をとる 以前にうまくいった方法をとる
過剰学習	一度体験したことが後まで残ってしまう 他の行動や柔軟な行動が取れない

筑波大学附属久里浜特別支援学校 Kuribama Special Needs Education school for children with Autism, University of Tsukuba



豊かな学習経験を！  
「やりとり」機会の見直し

「やり取り」機会：

- 渡す・受け取る・配る・貸し・借り
- 援助、要求、伝達、報告、許可

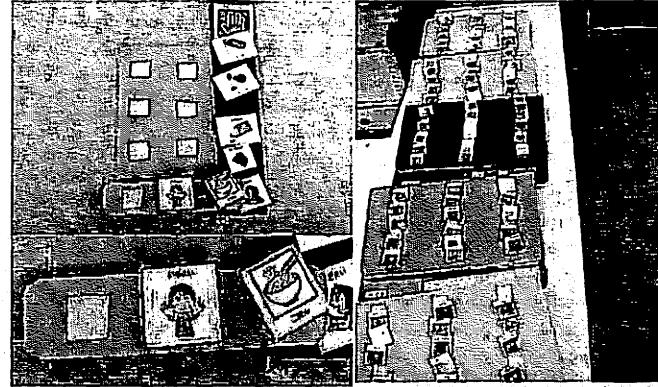
「選択」機会：

「協同」機会：

- 一人でできない、助け合い、協議、相談、協力、発見

\*表現方法は、子どもができる手段で！

筑波大学附属久里浜特別支援学校 Kurihama Special Needs Education School for children with Autism University of Tsukuba

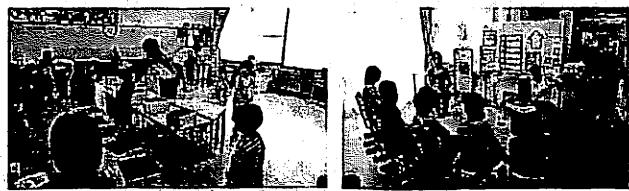


PECS (ペクス)  
(PICTURE EXCHANGE COMMUNICATION SYSTEM)

筑波大学附属久里浜特別支援学校 Kurihama Special Needs Education School for children with Autism University of Tsukuba

分かりやすい環境調整を！

- 幼児・児童の動きやすい環境作り  
→教師が、幼児・児童の活動の様子を見渡せる環境設定。

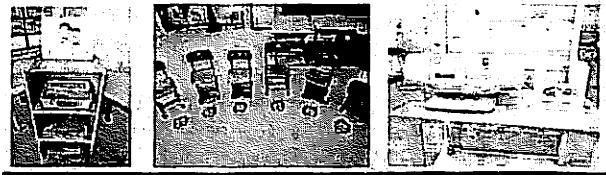


筑波大学附属久里浜特別支援学校 Kurihama Special Needs Education School for children with Autism University of Tsukuba

多様な手掛けりを！

- 視覚的な手掛けり（写真や目印となるテープなど）
- 聴覚的な手掛けり（合図や指示など）
- 友達を手掛けり

→MTとSTの連携が重要  
→全体への手掛けりから、必要に応じて個別の手掛けりへ



筑波大学附属久里浜特別支援学校 Kurihama Special Needs Education School for children with Autism University of Tsukuba

## 伝えるポイント

- \* 「いつ？」
- \* 「どこで？」
- \* 「何を（どのように）？」
- \* 「どれくらい（量、時間）？」
- \* 「次は？」



**きっかけ**

**始まりの時間**

**スケジュール**

**終わり**

**時間です。終わります。**

**伝えるポイント！**

**活動の手掛かり**

何番の課題に取り組む

廊下のぞうきん掛け

給食の配膳

- 授業の取組
  - 「個別の課題学習（国語／算数／自立活動）」
    - 教師と1-1の指導形態で学習を行う
    - 既習の学習内容で自立的に学習を行う
  - 自立活動の時間を特設した「のびのびタイム」
    - 小集団の指導形態を前提
    - 障害の特性に応じた指導

**領域を合わせた指導**  
「社会生活の指導」と「余暇活動の指導（よかタイム）」

**「社会生活の指導」**

- \* 公共交通機関や調理学習などを通して、社会の基本的なルールやマナーの習得

**「余暇活動の指導」**

- \* 余暇活動そのものの楽しさや、余暇活動の充実に必要な基礎的な力の習得

筑波大学附属久里浜特別支援学校 Kuribama Special Needs Education school for children with Autism University of Tsukuba

## 指導内容選定のポイント

- \* 興味・関心に加え、生活に関連する具体的な活動であること

○反復性（頻度）

○必要性

○可能性など

筑波大学附属久里浜特別支援学校 Kuribama Special Needs Education school for children with Autism University of Tsukuba

**本校の特徴的な取組（家庭との連携）**

従来は・・・	
連絡帳	電話やメールでの連絡
家庭訪問	個別指導計画の説明（面談）
学級・学年懇談会	など・・・

↓

**がんばりブック** **保護者学習会** **家庭への訪問指導**

筑波大学附属久里浜特別支援学校 Kuribama Special Needs Education school for children with Autism University of Tsukuba

**RYOKU'S DANBAR BOOK**



**学校・家庭が幼児児童への評価を共有する取組  
「がんばりブック」**

筑波大学附属久里浜特別支援学校 Kuribama Special Needs Education school for children with Autism University of Tsukuba

## 「保護者学習会」

### ■ねらい

- ・幼児児童を取り巻く支援環境の充実
- ・自閉症に関する知識等の習得
  - 自閉症教育に関する理論・方法の学習
  - 保護者が教材やツールなどを作成
  - 保護者間のネットワークの充実



幼児児童が学校で身に付けた知識や技能等を、家庭など日常生活の場面でも生かすことができる。

筑波大学附属久里浜特別支援学校 Kuribama Special Needs Education school for children with Autism University of Tsukuba

## 「家庭への訪問指導」

### ■ねらい

- ・行動上の問題の解消
- ・学校における指導の成果を家庭に拡充
- ・称賛の仕方や見通しのもたらせ方等の行動を支える要素を広げたり、深めたりする。

筑波大学附属久里浜特別支援学校 Kuribama Special Needs Education school for children with Autism University of Tsukuba

第一次案内

公開授業：2月11日(木)  
会場：横浜駅前駅前ペイサイドポケット  
※開台上で授業を公開します！

研究協議会：2月12日(金)  
会場：国立オリンピック青少年総合センター  
講話・研究報告・議論・シンボリクムなど  
※障害の程度等を考慮した教育課程の提案！

文部科学省 研究開発学校 第三年次(最後年度)

平成21年度 筑波大学附属久里浜特別支援学校  
自閉症教育実践研究協議会